

15日 木曜

出エジプト



39:22 また、エポデの下に着る青服を青色の撚り糸だけで織って作った。

39:23 青服の口は、その真中であって、よろいのえりのようで、その口の周囲には縁をつけて、ほころびないようにした。

39:24 青服のすその上に、青色、紫色、緋色の撚り糸で、撚ったざくろを作った。

39:25 また彼らは、純金の鈴を作り、その鈴を青服のすそ回りの、ざくろとざくろとの間につけた。

39:26 主がモーセに命じられたとおりに、仕えるための青服のすそ回りには、鈴にざくろ、鈴にざくろがあった。

39:27 彼らは、アロンとその子らのために、織った亜麻布で長服と、

39:28 亜麻布でかぶり物と、亜麻布で美しいターバンと、撚り糸で織った亜麻布でももひきを作った。

39:29 撚り糸で織った亜麻布や青色、紫色、緋色の撚り糸で、刺繍してできた飾り帯を作った。主がモーセに命じられたとおりにである。

39:30 ついで、聖別の記章の札を純金で作し、その上に印を彫るように、「主の聖なるもの」という文字を書きつけた。

39:31 これに青ひもをつけ、それをかぶり物の回りに上から結びつけた。主がモーセに命じられたとおりにである。

エポデの下や頭のかぶりもの、すなわち見えない部分である内面や頭の考えも大切です。私たちにとっては聖なる御霊がその部分を「主の聖なるもの」としてくださるのです。

また金の鈴の音は、「主の前に働いているのだ」

という自覚を促します。祝福を表すざくろの果実の中にこの鈴があるように、私たちも主の祝福を喜びながら、厳かな思いで仕えましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

